

旭川市工業等振興促進条例の助成等の内容

現行条例	特別措置
<p>《要件》</p> <p>■ 2,500万円以上の投資 (土地は除く)</p> <p>※コールセンター業等の場合は、投資を要しない。</p> <p>■ 5人以上の新規雇用</p> <p>※ コールセンター業等の場合、中心市街地は10人以上、それ以外の立地は20人以上。</p>	<p>《要件》</p> <p>(投資要件はなし)</p> <p>■ 5人以上の新規雇用</p> <p>※新規雇用者は、雇用保険・年金・健康保険の加入、年収130万円以上が見込まれる者。</p> <p>※<u>地元企業が受け入れする場合は、1人以上の新規雇用。</u></p>
<p>《メニュー》</p> <p>課税免除</p> <p>固定資産税・都市計画税3年間免除</p> <p>※ 環境配慮型施設整備の場合は5年間に延長</p> <p>工場等設置助成金</p> <p>事業所税相当額を3年間助成</p> <p>雇用助成金</p> <p>1人あたり30万円を3年間助成 (上限年間2,000万円)</p> <p>土地取得助成金</p> <p>取得価格の25%(上限1億円)助成 (工業専用地域と旭川サファパークのみ)</p> <p>工場等改修助成金</p> <p>1,000万円以上の工事の1/2を助成 (上限2,000万円)</p> <p>※ 賃借物件に限る。 ※ 土地取得助成金との選択制</p> <p>操業前研修助成金</p> <p>500万円まで助成(1人あたり20万円まで)</p> <p>※ コールセンター業等に限る。</p> <p>環境配慮型施設整備助成金</p> <p>5,000万円以上の施設整備の1/2を助成 (上限5,000万円)</p> <p>操業助成金</p> <p>上下水道使用料・通信費使用料・ビルの賃貸料・電気料金の中から1つを選択し、年間使用料の1/2を3年間助成(上限年間500万円)</p>	<p>《メニュー》</p> <p>課税免除</p> <p>固定資産税・都市計画税3年間免除</p> <p>工場等設置助成金</p> <p>事業所税相当額を3年間助成</p> <p>雇用助成金</p> <p>1人あたり30万円以内を3年間助成 (上限年間2,000万円)</p> <p>土地取得助成金</p> <p>取得価格の25%(上限1億円)助成 (工業専用地域と旭川サファパークのみ)</p> <p>工場等改修助成金</p> <p>1,000万円以上の工事の1/2を助成 (上限2,000万円)</p> <p>※ 賃借物件に限る。 ※ 土地取得助成金との選択制</p> <p>操業助成金</p> <p>上下水道使用料・通信費使用料・ビルの賃貸料・電気料金の中から1つを選択し、年間使用料の1/2を3年間助成(上限年間500万円)</p> <p>※ 地元企業が受け入れする場合は、雇用助成金のみ対象とする。</p>

特別措置

- 1 災害救助法が適用されている東北や関東地方で被災した企業及び、被災住民、原発事故の避難者を新規雇用者した場合を対象とする。地元企業が受け入れする場合は、地元企業が申請者となる。
- 2 平成28年3月31日までの時限措置